



CARL SUCHY & SÖHNE

WIEN 1822



BASEL 2019

THE GOLDEN AGE



WALTZ No.1 GOLD

ウィーンのブランドCarl Suchy & Söhneは、19世紀に製作されたポケットウォッチへのトリビュートとして、限定生産である18Kゴールド・ケースのWaltz No.1を発表します。





CARL SUCHY & SÖHNE

WIEN 1822



## WALTZ No.1 GOLD



今から100年前、オーストリア・ハンガリー帝国、ドナウ君主制の時代に存在した唯一のラグジュアリー・ウォッチ・ブランドがありました。それが、Carl Suchy & Söhne（カール・スッキー&ゾーネ）。最初のそして長きにわたり王宮に仕える宮廷時計師として、オーストリアの貴族とエリート階級に厳選された時計を提供していました。当初はウィーンとブラハで、その後はスイス時計の帝都であるLa Chaux-de-Fondsで製造された時計製品は、国際時計見本市で賞を受賞するなど、帝国の国境を越えて人気を博しました。

時は流れ、2017年、このオーストリアの時計ブランドは、その輝かしい過去の名声に値する評判を取り戻しました。そして今年、Carl Suchy & Söhne は、その歴史的ルーツを尊重した最新作を発表しました。Waltz No.1 Goldは、ウィーン・モダニズムの黄金時代である1900年頃に製作されたユニークなポケットウォッチに敬意を表したものです。

自動巻きのフラッグシップ・モデルであるWaltz No.1のゴールド・バージョンであるこのモデルは、ピュアなエレガンスとクリアなラインが特徴です。

約48時間のパワーリザーブを誇るVaucher Fleurier Manufacture社製の、ゴールドプレートのマイクロローターがセットされた極薄自動巻きムーブメントVMF5401は、もっとも有名なウォッチメーカーであり、かつてはA.H.C.I.

（Académie Horlogère Des Créateurs Indépendants、独立時計師アカデミー）のメンバーであったMarc Jenni（マーク・イェンニ）によってカスタマイズされました。6時位置の秒表示ディスクは完璧な円で回転し、ダイアルのギョーシェ・パターンと1分間に1回一致します。

Waltz No.1 Goldには、ホワイト、ブラック、ゴールド、3種類のダイアル・バリエーションがあります。





CARL SUCHY & SÖHNE

WIEN 1822



## THE NEW WATCHES

WALTZ No.1 GOLD  
YELLOW GOLD 750

5本の限定生産



ホワイト・ダイアル



ブラック・ダイアル



ゴールド・ダイアル



### TECHNICAL SPECIFICATION

- ケース：18Kイエローゴールド
- サイズ：41.5（径）× 9.3（厚）mm
- 時・分・秒表示 「秒」は6時位置にある回転ディスク「ワルツィング・ディスク」で表示
- Vaucher Manufacture Fleurier社製自動巻きムーブメント VMF 5401
- サファイア・クリスタルのケースバック
- Carl Suchy & Söhneデザイン ゴールドプレートを施したオフセンターのマイクロローター
- コート・ド・ジュネーブ装飾と手作業による面取り
- 100% スイスメイド
- 振動数：21,600 A/h
- 29石
- 約48時間のパワーリザーブ
- ダイアル：ホワイト、ガルバニック仕上げのブラックとゴールド
- ゴールドプレートの針とアワーマーカー
- 3気圧日常生活防水
- 18Kイエローゴールド製フォールディング・バックルには、Carl Suchy & Söhneのロゴ
- 価格：¥ 3,300,000.-（税別予価）
- 発売予定：2019年12月

